

## 平成25年度 日高流域林野行政連絡協議会を開催

日高振興局林務課・日高振興局森林室と日高北部森林管理署・日高南部森林管理署との連絡協議会が6月21日に開催しました。

本協議会は日高流域管内の林野行政機関が国有林との連携強化を図る目的で開催しており、振興局からは森林室長以下5名、日高北部及び日高南部森林管理署長以下8名が出席。

午前中は日高振興局の会議室において各機関の本年度の取り組みや意見交換を行い、低コスト造林・木質バイオマスの状況、エゾシカ対策など活発な論議となりました。

午後は、西舎国有林の3060林班に場所を移して、今年度植栽したコンテナ苗の現地での検討会を行いました。

現地検討会では日高流域の国有林で初めての造林となったコンテナ苗造林について、導入目的や既存の造林方法との作業工程の差や使用する道具類の説明しました。

参加者は浦河町2名や、林務課、森林室の追加参加を含め30名の出席となり、運搬コスト、工程、苗木の受給体制などについて意見交換し、低コスト造林のコンテナ苗の優位性を確認しました。



日高流域林野行政連絡協議会



低コスト造林検討会



植栽地でコンテナ苗植付器具による説明